(上伊那地域)

平成 28 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「協働のむらづくり」推進事業
事業主体	宮田村
(連絡先)	宮田村役場みらい創造課企画係 0265-85-3181
事業区分	地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	648,000円(うち支援金:486,000円)

事業内容

1. マンガによる「むらづくり基本条例」解説冊子の作成

発 行: 平成 29 年 3 月

宮田村 マンガ 笑顔あふれるむらづくり 「むらづくり基本条例」ってなに?

2. 「宮田村むらづくり基本条例」学習会の開催

「宮田村むらづくり基本条例」とは何か?を題に、協 働のむらづくりとは何か、むらづくりへの参加とは何 かなど、村民・議会・行政協働によるむらづくりの推進 に向けての学習会を開催した。

事 業 効 果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目 毎に記載すること。

マンガにすることで、子ども達も手に取りやすく、 可愛いイラストで見やすいと、中学生にとても好評で あった。

また、解説冊子を活用した学習会を通じて、「むらづ くり基本条例」についての認知、これからむらづくり にどういった思いで関わっていけばよいのか良くわか ったとの声を頂き、条例認知度の向上、協働のむらづ くりの推進に向けて効果があったと評価できる内容と なった。

(活動写真)



【中学校での学習会の様子】

【目標・ねらい】

- ① 宮田村むらづくり基本条例の 周知
- ② 3者協働によるむらづくりの 推進

※自己評価 【B】

【理由】

計画した事業を概ね実施出来たた め。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

製作した条例解説冊子を一層活用し、学校での「ふるさと郷育」「公民館事業」「出前講座」など 活用の幅を広げて、宮田村むらづくり基本条例の周知と、村民・議会・行政の3者協働によるむ らづくりの推進に向けて取り組んで行く。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。 「A」:予定を上回る効果が得られた 「B」:予定していた効果が得られた 「C」:一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある